

FMV シリーズ

UPS 運用管理オプション (FMUP-AP203)

はじめにお読みください

はじめに

このたびは、弊社の UPS 運用管理オプション (以降、本製品) をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

このマニュアルでは、本製品をお使いになるうえで知っていただきたいことを記載しています。本製品をお使いになる前にこのマニュアルをよくお読みになり、正しくお使いいただけますようお願いいたします。

2007 年 7 月

使用許諾契約書

富士通株式会社 (以下弊社といいます) では、本製品にインストール、もしくは添付されているソフトウェア (以下本ソフトウェアといいます) をご使用いただく権利をお客様に対して許諾するにあたり、下記「ソフトウェアの使用条件」にご同意いただくことを使用の条件とさせていただきます。

なお、お客様が本ソフトウェアのご使用を開始された時点で、本契約にご同意いただいたものといたしますので、本ソフトウェアをご使用いただく前に必ず下記「ソフトウェアの使用条件」をお読みいただきますようお願い申し上げます。ただし、本ソフトウェアのうちの一部ソフトウェアに別途の「使用条件」もしくは「使用許諾契約書」等が添付されている場合は、本契約に優先して適用されますので、ご注意ください。

ソフトウェアの使用条件

1. 本ソフトウェアの使用および著作権
お客様は、本ソフトウェアを、日本国内において本製品でのみ使用できます。なお、お客様は本製品のご購入により、本ソフトウェアの使用権のみを得るものであり、本ソフトウェアの著作権は引き続き弊社または開発元である第三者に帰属するものとします。
2. バックアップ
お客様は、本ソフトウェアにつきまして、1 部の予備用 (バックアップ) 媒体を作成することができます。
3. 本ソフトウェアの別ソフトウェアへの組み込み
本ソフトウェアが、別のソフトウェアに組み込んで使用されることを予定した製品である場合には、お客様はマニュアル等記載の要領に従って、本ソフトウェアの全部または一部を別のソフトウェアに組み込んで使用することができます。
4. 複製
 - (1) 本ソフトウェアの複製は、上記「2.」および「3.」の場合に限定されるものとします。
 - (2) 本ソフトウェアが組み込まれた別のソフトウェアについては、マニュアル等で弊社が複製を許諾していない限り、予備用 (バックアップ) 媒体以外には複製は行わないでください。
 - (3) ただし、本ソフトウェアに複製防止処理がほどこしてある場合には、複製できません。
 - (4) 前号によりお客様が本ソフトウェアを複製する場合、本ソフトウェアに付されている著作権表示を、変更、削除、隠蔽等しないでください。
5. 第三者への譲渡
お客様が本ソフトウェア (本製品に添付されている媒体、マニュアルならびに予備用バックアップ媒体を含みます) を第三者へ譲渡する場合には、本ソフトウェアがインストールされたパソコンとともに本ソフトウェアのすべてを譲渡することとします。なお、お客様は、本製品に添付されている媒体を本製品とは別に第三者へ譲渡することはできません。
6. 改造等
お客様は、本ソフトウェアを改造したり、あるいは、逆コンパイル、逆アセンブルをとまなうリパースエンジニアリングを行うことはできません。

7. 保証の範囲

- (1) 弊社は、本ソフトウェアとマニュアル等との不一致がある場合、本製品をご購入いただいた日から90日以内に限り、お申し出をいただければ当該不一致の修正に関して弊社が必要と判断した情報を提供いたします。
- (2) また、本ソフトウェアの記録媒体等に物理的な欠陥（破損等）等がある場合、本製品をご購入いただいた日から1ヶ月以内に限り、不良品と良品との交換に応じるものとします。
- (3) 弊社は、前号に基づき負担する責任以外の、本ソフトウェアの使用または使用不能から生じるいかなる損害（逸失利益、事業の中断、事業情報の喪失その他の金銭的損害を含みますが、これに限られないものとします）に関しても、一切責任を負いません。たとえ、弊社がそのような損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。
- (4) 本ソフトウェアに第三者が開発したソフトウェアが含まれている場合においても、第三者が開発したソフトウェアに関する保証は、弊社が行う上記（1）の範囲に限られ、開発元である第三者は本ソフトウェアに関する一切の保証を行いません。

8. ハイセイフティ

本ソフトウェアは、一般事務用、パーソナル用、家庭用などの一般的用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本ソフトウェアを使用しないものとします。ハイセイフティ用途とは、下記の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

記

原子力核制御、航空機飛行制御、航空交通管制、大量輸送運行制御、生命維持、兵器発射制御など

富士通株式会社

梱包物を確認してください

本製品をお使いになる前に、必ず添付品を確認してください。

UPS 接続用ケーブル× 1

UPS とパソコンを接続し、通信するための専用ケーブルです。

インストールディスク× 1

はじめにお読みください（本書）

オンラインマニュアルについて

本製品のオンラインマニュアル『UPS 運用管理オプション ユーザーズガイド』は、「インストールディスク」内の「Ymanual」フォルダに格納されております。『UPS 運用管理オプション ユーザーズガイド』をご覧いただくには、Adobe Systems 社の Adobe® Reader® の最新版が必要です。

警告表示

このマニュアルでは、いろいろな絵表示を使っています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、お読みください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、および物的損害のみが発生する可能性があることを示しています。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使っています。

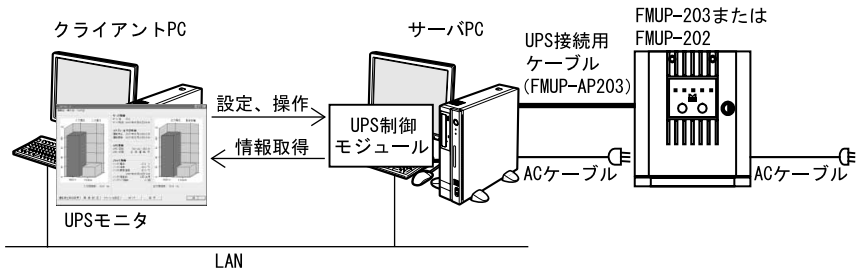
⊘	⊘で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。
---	--

安全上のご注意

- ⊘
 ・本製品に添付のケーブルの周りに、花びん・コップなど液体の入ったものを置かないでください。
感電・火災の原因となります。
- ⚡
 ・本製品に添付のケーブルをお客様ご自身で改造したり、分解したりしないでください。
感電・火災の原因となります。
修理や点検などが必要な場合は、「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」、またはご購入元にご連絡ください。
- ⊘
 ・添付された以外のケーブルを無停電電源装置とパソコンの接続に使ったり、本製品に添付のケーブルを他の用途に使ったりしないでください。
感電・火災の原因となります。

接続と構成とインストール

本製品をお使いになるうえでの、機器の接続とソフトウェア構成の概略は次のとおりです。



UPS 接続用ケーブルを、無停電電源装置 (FMUP-203/202) の「インタフェースポート」とサーバ PC の「シリアルポート」に接続します。

また、サーバ PC に「UPS 制御モジュール」を、クライアント PC またはサーバ PC に「UPS モニタ」をインストールします。

詳しくは、『UPS 運用管理オプション ユーザーズガイド』をご覧ください。

お問い合わせ先

本製品のご使用に際して何か困ったことが起きた場合は、ご購入元にご確認いただくか、次のお問い合わせ先にご相談ください。

■ 「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」

- ・ 電話（通話料無料） 0120-950-222
- ・ お問い合わせ時間 9：00～17：00（土曜、日曜、祝日を除く）
- ・ おかけ間違いのないよう、ご注意ください。
- ・ ダイヤル後、音声ガイダンスに従いボタン操作を行ってください。
お客様の相談内容によって、窓口へご案内いたします。
- ・ システムメンテナンスのため、お問い合わせ時間であっても受け付けを休止させていた
だく場合があります。

FMV シリーズ

UPS 運用管理オプション (FMUP-AP203) はじめにお読みください

B5FY-8151-01-00

発行日 2007年7月
発行責任 富士通株式会社

- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。